

## 令和4年度 教職員・運転手紹介

1. 今年度の抱負
2. 最近感動した出来事  
(書籍・絵本・映画等)

### 栗原 和子

1. 4月9日の入園式で新入児と保護者の皆様と『一期一会』大変嬉しく思います。個性豊かなお子さんひとり一人に寄り添って、丁寧に温かく心からの対応を心がけたいと思います。
2. 先日、書棚の整理をしていたら、藤原正彦（数学者）さんの『国家の品格』が目にとまり読み始めた。2007年の流行語大賞となった、「一に国語 二に国語 三・四が無くて 五に算数、後は十以下」と言う国語教育に対する絶対的な信念を抱いている。国語力の低下は、知的活動能力、倫理的思考力、情緒、祖国愛という日本人に自信と誇りを取り戻す為、四つの価値観を保つ為、絶対必要である!! 力強く述べている。

二杉では、毎月絵本を購入して頂いている一番大切な乳幼児期に、絵本を通して、園と家庭との連携を取り、絵本が大好きを目指し将来、国語大好きな大人に成長されることを切に願う。

### 中山 年江

1. 一人ひとりのお子さんの育ちを見守りながら《笑顔・挨拶・ありがとうの気持ちを忘れず》一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。そして、常に「初心忘るべからず」をモットーに、頑張ります。
2. バスの中で年長さんの男の子が、前日の大雨で八重桜の花びらが道路に沢山落ちているのを見て「先生ピンクのカーペットだね。ぜんぶピンクだよ」その言葉に感動…。色々なところでたくさんの子どものつぶやきを聞くとと思うので大切に受け止めていきたいです。

### 稲葉 幸子

1. 健康を第一に!そして一日一日を笑顔で過ごしていきたい。
2. 職員室から見る園庭及び山々は、私の席（職員室）は最高のパノラマ席です。四季折々を楽しめるのです。特に春は、桜・花みずき・ふじの花・イチョウの葉の色など、クレヨンや絵の具で表すには、ちょっと難しいかな。心ときめく、心和ます、心爽やかになる。この風景に子ども達の声、笑顔、そして元気に動きまわる姿は最高です。大好きな私の場所。

## 渡邊 花枝 (すみれ組)

1. 昨年度とはまた違う成長を近くで見守れることを喜びとして、「一年間楽しいことがいっぱいだったね」と笑いあえるように過ごしていきたいです。
2. 近所にある公園（しののめ公園）の花まつりの風景に感動しました。桜のライトアップも美しかったのですが、今年は園内に色とりどりの和傘や行灯等が設置しており、何ともいえない空間でした。行灯のあかりを見ていると気持ちが軽くなり穏やかな気持ちになりました。

## 小橋 久美子 (もも組)

1. 一人ひとりとの出会いから大きな和が出来るように、努めていきたいと思います。また、健康や怪我に気をつけ、笑顔を忘れず一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。宜しくお願い致します。
2. 昨年の3月にすみれ組の子ども達と一緒に牛乳パックにビオラの種蒔きをしました。4月に入り、芽が出て本葉が10枚くらいになったので、牛乳パックから花壇に移植すると、かわいい花が咲き始めました。子ども達と一緒に生長を見守ってきたいと思います。

## 宮田 貴子 (ほし組)

1. 新しいお子さんとかかわれることに喜びを感じています。  
子ども達が色々なことに興味を持って主体的に行動できるよう、まず私が積極的に様々なものにチャレンジしていきたいと思います。
2. 進級して、子ども達と年長組になってどんな遊びをみんなとしたいのか話し合う機会を持ちました。すると「色鬼」「こおり鬼」「バナナ鬼」などの「鬼ごっこがしたい!」という意見が大変多くあがりました。鬼遊びが大好きな子ども達とこれからもたくさん遊んでいきたいと思います。楽しみにしています。

## 手呂内 幸代 (ゆり組)

1. お子さん達の笑顔や、興味をもって遊ぼうとする姿に負けない様、私自身も笑顔を忘れず、色々なことに興味・関心を持ちながら、楽しく過ごしていきたいと思います。
2. TVで百刷本の紹介する番組がありました。『チーズはどこに消えた』という本がとても気になり、読んでみたいな…と独り言。すると、数日後に娘が購入してくれました。何気ない言葉をキャッチしてくれたことが嬉しく、また、本の内容が予想以上に考えさせられ納得するものでもありました。『新しい可能性は“変化”の先にある』という本の内容に心を動かされました。これからの生き方にもつなげていけたら…と思います。

## 寺内 美佳 (たんぼぼ② つぼみ)

1. お子さんたちの笑顔は最高です。自分自身も笑顔で過ごしていきたいです。
2. 0、1・2才の新入のお子さん、1つ学年が大きくなったお子さん達の日々一歩ずつの成長に毎日立ち会えることです。新学期開始からの約1ヶ月でも毎日たくさん「うれしい」「楽しい」「〇〇見つけたね」「〇〇ができたね!」など、お子さんと共に笑顔いっぱいになれる場面がたくさんあります!(^)!

## 氏田 志保 (さくら組)

1. 今年度は年中組。昨年から引き続き、子ども達と元気に遊んで、たくさん笑って、歌って楽しい毎日を過ごしていきたいと思います。お子さんの良い面を大いに認め、共に成長していけたらと思います。
2. 年中は、2階の保育室となり、慣れない階段を登って2階へ…。4月晴天の日、2階のテラスから済んだ青空と元気に泳ぐこのぼり、そしてみどりの山々を見て、その美しい背景に心がほっこり…(^)!子ども達と一緒に「きれいだね」と言葉を交わしながら2階から見た景色は最高でした。

## 鈴木 由花 (たんぼぼ①)

1. 新しい事に挑戦していき、たんぼぼ①、年少のお子さんと一緒に成長していきたいと思います。
2. 絵がとても素敵だと、少し前に話題になった大人の絵本「えんとつ町のプペル」の映画を観て号泣でした。映画を観て、絵本も読んでみたくなりました。

## 稲葉 成美 (つくし)

1. 基本的なことを心がけることです。特に、コロナ渦もあり、体調管理には気をつけたいです。
2. 毎日のニューストップでウクライナ情勢が報道され目を覆いたくなるような映像に手助けする事は出来ないだろうか?と思っていた中、日本が戦争難民を受け入れることを知り、到着した人達の笑顔をニュースで観たとき命を救えた瞬間だと感動しました。



母子像 (三坂耿一郎 作)

## 森田 信子

1. よく寝て、よく食べて、**健康を維持**していきたいと思います
2. 昔読んだ絵本・児童書を読み返しています。そこには、幼い子ども達のみずみずしい感性が言葉として表れています。

相田 みつをさんや、星野 富弘さんの詩集も改めて読んで感動しています。

何回読んでもたくさんの気づきを頂きます。今ある【小さなしあわせ】を大切にしたいと思います。

## 沼尾 恭子

1. 今年の**心身共に健康を維持**出来るように心掛けたいと思います。
2. 去年、きれいさっぱり枝を切り落とされた**第2園庭の桜の木が見事に花を咲かせました。**子ども達と満開の桜の花を見て「きれいだね」と春の訪れを感じる事ができました。

## 影山 直恵

1. 健康第一で過ごしていきたいです。毎日、笑って生活したいです。
2. 「**ママがもうこの世界にいらなくても**」私の命の日記 **遠藤 和**。私がこの本の作者を知ったのはTVです。その時は21歳で大腸がんステージIVと宣告されて結婚をするという内容でした。それからしばらく私は、なんとなく記憶にあるな…くらいでしたがネットニュースでお子さんを命がけで出産、そして闘病…。だが残念なことに幼いお子さんを残して亡くなったと知り、そしてこの本を読みました。この遠藤さんが愛するご主人、お子さん、ご家族のために生きようとする強さを知り、自分も強く優しく生きていくための大切なことを教えてもらいました。

## 赤羽根 真弓

1. **笑顔を大切に**一日一日過ごしていきたいです。
2. 今年、娘が中学に入学しました。ブカブカの制服で大きな自転車の前後に重いカバンを乗せて通学が始まりました。数週間前までのランドセル姿で友達とはしゃいでいた姿とは違い、登校する後姿が頼もしく大人びたように見え、子どもの成長に嬉しく感じている毎日です。

## 鈴木 美歩

1. 新しい事に挑戦する! (まだ何をするかは決まっていますが) ※今年には新しい事を始めるのに良い年みたいです。
2. 映画「余命10年」 20歳で難病を患い、余命が10年であることを知った1人の女の子が周りの友達のように普通に仕事をしたり、恋愛をしたりできない葛藤が描かれていて、涙なしでは観られない映画でした。原作は実話で文庫版があるので、文庫版も読んでみたいです。

## 鈴木 宏子

1. 最近ちょっとした買い物は、散歩を兼ねて、娘たちと自転車で出掛ることが増えました。坂もスイスイ登れるように、体力をつけていきたいと思います。
2. 手縫いで小物を作ることが好きな長女。家族の誕生日に小物を作ってプレゼントしたり、次女におそろいの巾着袋を作ってあげたり…。子どもだと思っていましたが、いつの間にか色々なことができるようになっていて、驚きました。

## 金沢 菜穂子

1. 「柔」…。今年こそ(笑) 柔軟で穏やかな自分になりたいです!!
2. 少し前の出来事なのですが、3月3日の桃の節句に桃の花を飾ろうと何軒かお店をまわりました。いつもうまく開花させられないので、今年はギリギリに飾ろうとしたのが逆効果となり、全然見つかりませんでした。そこにちょうどぶっくりとピンクのつぼみをつけた「啓翁桜」が眼にとまり、買って帰りました。すぐに開花し、次々と咲くと淡いピンクがとてもキレイで、花が終わると今度は葉が出てきて…。なんだか可愛くなってしまい、水をかえて様子を見てみると、なんと!! 枝から芽が伸びてきました。来年は我が家の庭でお花見ができるかな!?と淡い期待を胸に抱いている私です。

## 戸沢 ちひろ

1. 笑う門には福来る。笑顔のチカラを大切に。  
いつも明るく朗らかであれば、おのずと幸せがやってくる。  
笑顔いっぱい的一年にしたいです。
2. 次女が今年で2年生、昨年度はランドセルに黄色いカバーが付いていましたが、今年からは外して登校。長女と二人で並んで登校していく姿に成長を感じ毎日私自身励まされています。

## 坂本 久代

1. 元気に過ごせるように、疲れを溜めず、睡眠・休息をしっかりとる。
2. ある朝、我が子の登校に見送りの際に、3月に卒園した元ほし組のお友達2人に会いました。その日は1年生の初登校の日。大きいお兄さんやお姉さん達に混じり2人は真新しい黄色い帽子とランドセル姿で歩いていきました。  
つい1カ月前まで、二杉幼稚園のカバンを背負っていたのに…。立派な姿に感動しました。

## 市川 瑠美

1. 「毎日続けよう！」とやり始めるストレッチ。しかし「今日はいいや」とやらぬ日が増えています。今年こそ続けられますように。
2. 朝、目覚ましの様に前のお家から「ホーホケキョ」とうぐいすのなき声が聞こえてきました。大きく元氣なきれいな鳴き声を聞くと朝から幸せな気分になりました。

## 宇賀神 朋美

1. まだまだコロナ渦で落ち着きませんが、体調管理をしっかりと行って健康第一で過ごしていきたいです。
2. 私には、7歳の娘と4歳の息子がいます。いつもけんかの絶えない2人。この間は姉がいつも我慢をする事が多く泣いてしまった事がありました。いつもだったら言い合いになり泣く息子。でも…泣いている姉を見て息子が「僕も我慢するよ！お兄さんだから」と姉に譲る事ができ、仲直りすることが出来ました。本当にささやかなけんか…。けれど、子ども同士で解決出来るようになり、大きくなったなと思いました。

## 森戸 奈津子

1. 体調管理を心掛け、子ども達の気持ちに寄り添いながら過ごしていきたいです。
2. 今年は長女が小学校1年生になり、毎朝大きなランドセルを背負って元気に登校する姿に成長を感じ、次女と一緒に手をつないで登校する日々に喜びを感じています。